

石央商工会だより

第122号
発行

石央商工会
浜田市金城町下来原
TEL 0855-42-0070
FAX 0855-42-1783



浜田のモノを買おう！浜田を応援しよう！

女性視点の観光

商品づくりを学ぶ

商工会では、このほど女性視点に重点を置いた「観光セミナー」を開催し、宿泊業を始めとする37名の会員の方々に聴講頂きました。



講師は、広島市で女性の意見を集めたものを企業に提案し、それを経営に活かしてもらおう事業を運営する、㈱ハーストリイプラスの佐藤緑氏をお迎えし、「地域資源の活用」「商品づくり」についてお話しをして頂きました。

■消費の鍵を握る女性視点の3つポイント

- ①女性に響く「キーワード」を使う
幸せ・育む・枝ラベル・共感
学ぶ・特別感・ご褒美など

②多様なライフスタイルを持つ女性に合う商品コンセプト提案を行う
旅行雑誌では「自分なりの目的やコンセプトを持って旅したい若者」を意識し、様々なタイトルが見受けられます。

例えば、「癒やし旅」「パワースポット巡り」です。

③「インスタ映え」

多くのメディアで最近インスタグラム映えする料理・スポットなどが紹介されています。長い説明よりも「インスタパクトの強いビジュアル」が効果的なようです。



「旧所名跡」以外にも、工夫すれば興味を持つてもらえる地域・商品・体験メニューは各地域にたくさんあると思います。おいしい料理・良い商品に更に女性の共感を呼ぶひと手間を加えてみてはいかがでしょう。

観光セミナーを受講して 全国展開支援事業に活かす

今年度も昨年に引き続き、全国展開支援事業を行っていきます。昨年度がこの石央地域に存在する地域資源を探す調査研究の1年であり、2年目の今年はこれらで得られた資源をどのように活用すれば域外からの集客が呼び込めるのかを更に突き詰める一年になります。

特産品部会では、昨年度の調査研究事業において、委員の意見を参考にして、20〜30代の女性をターゲットとしたスイーツ等を作製したので、今年度は、商品化に向けて、専門家にも協力してもらいながら更なるブラッシュアップを行います。

また、今年11月に開催される金城の「さざんか祭り」、三隅の「みすみフェスティバル」において、商工会の特設ブースを設置し、実際に提案した料理のテスト販売やアンケートを行い、商品化にむけての落とし込みも行います。

一方、観光部会では、昨年の調査研究事業において「美容・健康・いやし・体験」のテーマに絞りました。今年度はこのテーマに基づき、域外から主に20〜30代の女性を呼び込む観光開発の取り組み

頑張っている青年部



氏名 松下純一（34）
 企業名 まつした設備
 業種 衛生設備等
 所属 国府支部

■事業所の紹介をお願いします。

家庭の水道管や排水管の布設や衛生設備機器の取り付けを行っています。浜田市に併せ、江津市や益田市も上下水道の登録をしており、比較的に石見地区では広範囲に工事を行っています。

■青年部に入学してどうですか？

入学するまでにいろいろな人から誘われていて、最初は入学しようか迷っていました。でも今では、青年部活動に関わってみてもっと早く入学しておけば良かった！と思うほど先輩部長さんとの活動が楽しくてたまりません。

そして何よりもいろいろな業種の先輩部長さんから、貴重な話や同業種では分からないこともたくさん聞けるので、いろいろな面でプラスになっています。

■今のお仕事の状況はどうですか？

お蔭様で独立して5年が経過し、当初

は不安ばかりでしたが、しつかり顔と技術を売り込むことに徹した結果、徐々に仕事も頂けるようになり、今は主に住宅案件等で多忙な日々を送っています。

■印象に残っている青年部活動は？

やはり今年6月の「第5回石見のまんなか神楽市」です。これまでは、一般参加者として参加していましたが、今回は出店者として参加してみても、これだけのイベントを楽しんでいたのも裏側では、先輩方や商工会がいろいろな企画から準備、運営までされていたことや、何よりこれだけ多くの青年部員が一致団結した協力体制が出来ているからだな、と間近に感じ取ることが出来ました。また、来年も皆さんと一緒に頑張っていきたいと改めて思いました。

■将来のビジョンは何ですか？

私は金城町の出身ではありますが今回、国府支部で縁あって活動する機会が出来るように様々な部長さんに関わっていきたいと思っています。

そして少しでも経営に活かしながら、事業の発展に繋がるように日々精進していく決意しております。まだまだ勉強中の身ではありますが、今後ともよろしくお願ひします！

職員のキチヨウな話

食料品の小売店（個人事業主）の場合、「賞味期限が切れて売れなくなった商品を家で食べたなら、どう仕訳するの？ 自家消費ですか？」という質問です。皆さんはどう考えますか？

おそらく、皆さんの多くは、賞味（消費）期限が切れて、販売できなくなったけど、捨てるのは勿体ないから家で食べました。だけど、食べたから家で食べたわけではないから、廃棄処理でいいのではないか、と思うのではないのでしょうか。

しかし、税務的にみた一般的な見解としてはこう扱われます。

「お店の商品を食べたのなら、それは、自家消費です。」

それでは、その場合の自家消費の金額はいくらを計上するのでしょうか？

所得税の計算上は、商品の売価の70%が仕入れ値のいずれか高い方の金額を計上します。

消費税の計算上は、商品の売価の50%が仕入れ値のいずれか高い方の金額を計上します。

仕訳は、次の通りです。
事業主貸 ××× / 自家消費 ×××

（課税売上）

しかし、廃棄した場合は、仕入原価の廃棄であるため、売上げに計上する必要はありませんので、仕訳なしとなります。

合は、もし商品を購入した場合は、他人にあげた場合はどうでしょう？

一方、販売にない知り合いなら、自家消費と同じ扱いになります。

一方、販売にない知り合いなら、接待交際費です。販売のために仕入れたものを販売に転用した時は、経費に振り替えることができず、仕訳は、次の通りになります。

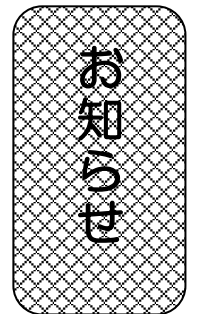
消耗品又は交際費×× / 自家消費××
（不課税売上）

ところで、サービス業の方が家族に無料でマッサージをしたような場合はどうでしょう？

これについては商品がないため売価と仕入れ値の比較ができないため、自家消費はありません。ただし、そのマッサージにオイル等を使用した場合は、そのオイル等を自家消費に計上する必要があります。いろいろ業種によって自家消費の考え方がありますので、ご相談ください。
（弥栄・花本）

お知らせ

島根県の最低賃金が改定されましたので、時間額賃金が、最低賃金以上になっているか、今一度ご確認を！



島根県最低賃金

740円

時間額

平成29年10月1日から

※年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます

【ちよつと小話】

毎年10月に改定される最低賃金。昨年に引き続き大幅増額となった今年の改定引き上げ額は、都道府県別に22円（26円）となりました。ちなみに、東京都は最大の26円引き上げで、最低賃金は、958円になるそうです。

職員ごらむ

このコラムのインシヤルは苗字・名前の順番です。どの職員かはご想像しながらお楽しみください。

先日、地元の閉校した小学校活用についての検討委員会に参加した中での一場面。小学校を今後、どのように管理していくのか、という議論になりました。「教育委員会はどうか考えるだろうか」「建設課も関わってくるだろうか」「解体するしかないのか」そんな意見が出始めました。その時、一人の方がこう言いました。「私は閉校の時、学校への寄せ書きに『やつとこの町に戻ってきたね、お帰り。』と書きました。たいいていの小学校は、村民が貧しい中、お金をかき集めて血のじむ想いで建てたものなんです。今は時代の流れで行政機関の管轄になっているかもしれないが、もともとは我々の祖先が築き上げたものです。その想いというものを今の住民がどう繋げていくかは考えないのですか」と強く意見されました。正直、ハツとさせられました。つい何でも今の事象だけを捉えて判断しがちですが、こうした祖先から脈々と受け継がれてきた歴史や想いを考えると、他人事ではなく、「わたくし」と「なんです」ね。住民の責務や使命感というものを強く感じさせられた一場面でした。（M・M）